

## 震災追悼集会

1月17日(木)に阪神・淡路大震災の追悼集会が本校中庭で行われました。

神戸は24年前の同じ日に、震度7の激震に見舞われました。

この時に得た貴重な体験や知識を風化させず、今後に活かしていくことが我々にとって大切なことであると考えて行われています。

地震予知や地震予測に関する研究は進んでいますが、現時点では確度の高い地震予知をすることは困難とされています。

地震は突然やってくるということを念頭に置いて、日頃から備えておかなければなりません。

15・16日の両日に、三

## 伝統の竹灯籠



追悼の竹灯籠準備  
神港学園高野球部員ら  
朝日新聞 朝刊 1. 16 (木)

宮の東遊園地で開かれる、震災の犠牲者の追悼行事「1・17のつどい」の会場を設営するボランティアに参加してくれました。このボランティア活動は、2003年から続いており、今年も鳥取県から届いた雪で24体の雪地藏を作り、「1995つなぐ1・17」の文字に使われる竹灯籠を会場に運び込んでくれました。



卒業生の阿部一二三君が、昨年9月にアゼルバイジャンのバクーで行われた世界柔道選手権の男子66kg級で優勝を飾り、連覇を達成しました。その功績を称えて、1月20日(日)に神戸ポートピアホテルで祝勝会が、柔道部OBG会主催で開催されました。

## 祝勝会

ア精神を後々まで伝えていってほしいと思います。硬式野球部のこの活躍は、神戸新聞、読売新聞、朝日新聞等で紹介されました。

## 柔道部

同時に女子52kg級で優勝した妹の詩さんのお祝いも一緒に行いました。300人近い出席者があり、その中にはOBG会長と交友のある漫才コンビのシャンプーハットや、阿部君が今も尊敬してやまない野村忠宏さんもお越しくださり、スピーチをしてくださいました。

第60回近畿高等学校柔道新人大会個人戦が、1月26日(土)に姫路市のウイנק武道館で開催されました。女子78kg級に出場した1年岡本優空(神戸市立御影中)がベスト16に、78kg超級に出場の1年高田ジュニア(ガブリエリ(明石市立魚住中)がベスト8になりました。

**ちょっと一言** 『めんどくさがる自分を動かす技術～あなたの行動力を強化する50のコツ～』著者・富山真由(行動習慣コンサルタント・行動定着コーチ)という本が本校図書館にあります。その中に「行動を習慣化して最速で目標達成する技術」という章があります。「目標達成がうまい人は、自分を動かすコツを知っている。」そのコツである①「ステップを細分化する。」②「成果が出やすそうな行動から開始する。」③「自分にごほうびとペナルティを与える。」といったことを行っていると書かれています。この本を読むとちょっとしたコツが見つかるかもしれません。